

●●● 総合企画委員会主催講演会のお知らせ ●●●

「今後の超高齢化・人口減少社会の中での歯科医療の展望」

日本の高齢化は今後一層進み、歯科医療では、う蝕や歯周病等への対応に加え、口腔機能の維持・向上や歯科疾患の予防・重症化予防、管理等の重要性が増すと予想される。また、高齢者では、基礎疾患により健康状態や日常生活自立度が低下する事例が多いため、従来からの外来診療を中心とした提供体制に加え、入院患者や居宅における療養者等への診療を含めた提供体制の構築が求められる。今後の歯科医療の医療需要や医療資源の状況は地域によって大きく異なるため、地域の状況に応じた歯科医療提供体制の構築が課題となる。

■ 講師紹介

古川 俊治（ふるかわ としはる）先生

参議院議員

慶應義塾大学法科大学院教授・医学部外科教授、TMI総合法律事務所

略歴（2025年9月時点）

1963年さいたま市（岩槻区）生まれ。慶應義塾大学医学部（1987年）・文学部（1993年）・法学部（1996年）卒業（病院勤務の傍ら通信教育にて、社会学、法津学を専攻）。医学部卒業後、慶應義塾大学医学部外科にて消化器外科の臨床・研究に従事。

1994年外科腫瘍学に関するカリフォルニア大学との共同研究により博士（医学）取得。その後、国立病院外科医員として出向、1996年司法試験合格。1999年弁護士登録。その後、慶應義塾大学医学部外科へ戻り、消化器外科の臨床・研究（特にロボット手術・遠隔手術支援等の先端外科医療）と後進の指導に従事すると共に、法学部にて医事法を担当。2004年～2005年オックスフォード大学大学院に留学し、MBA取得。2007年慶應義塾大学大学院法務研究科（法科大学院）教授・医学部外科教授（兼担）。

2007年7月より埼玉県選挙区にて参議院議員（現在4期目）。

現在、参議院においては政治改革に関する特別委員会委員長、財政金融委員会委員。

自由民主党においては参議院政策審議会長、医療情報政策・ゲノム医療推進特命委員会委員長、社会保障制度調査会幹事長代理、科学技術イノベーション戦略調査会顧問、税制調査会幹事、新型コロナウイルスに関するワクチン対策プロジェクトチーム座長等に就任。



日 時：令和8年2月26日（木） 19:00～

開催場所：東京科学大学 1号館 9階 特別講堂・WEB併催

参 加 費：無料

定 員：会場100名・WEB100名 ※要事前申し込み

お申し込み方法：どなたでも参加できます。（先着順ですので、早めのお申し込みをお願いいたします。）

申し込みフォームからお申し込みください。

申し込み先URL：<https://forms.gle/7mve8XwzoEheckDR7>

※WEBでの受講方法はお申し込み後、E-mailにてご連絡いたします。

お申し込み締切：令和8年2月25日（水）



申し込み
二次元コード

日本歯科医師会生涯研修事業認定研修会【4単位】